

# 経営戦略(案)について

## 背景

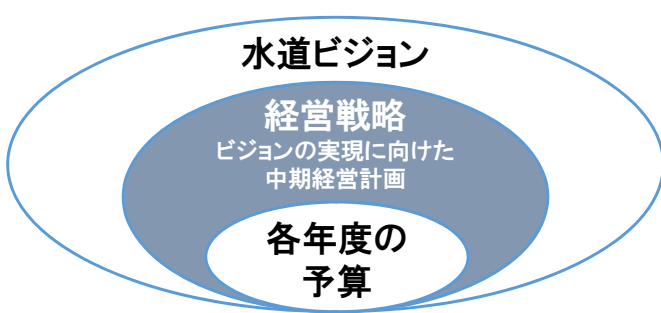
- 水道事業では、全国的に、人口減少による水需要の減少に伴う収入減の傾向が続く一方で、整備した施設が老朽化し、施設の更新や耐震化に多大な費用が必要になり、今後の経営は非常に厳しくなる傾向にあります。
- 水道施設の計画的な更新、管路の健全性の維持のためには、事務の効率化を行う一方で「投資」試算と「財源」試算を均衡させた収支計画を策定し、中長期的な視野での事業経営に取り組むことが重要です。
- 印西市水道事業は、昭和52年の整備開始と比較的後発なため、全体的には老朽化は深刻ではありませんが、水源の大部分を印旛広域水道からの受水に頼っており、受水費が高額であることが課題の一つです。このような中で、安全で良質な水を供給し続けることを目標とし、中期経営計画である「経営戦略(案)」を作成しました。

## 今回の経営戦略の策定方針

平成25年3月に印西地区と印旛地区の認可を統合するために作成した統合基本計画をもとに、主に以下の点を状況の変化による時点修正や計画の精緻化を行い、「経営戦略」を策定することとしました。

1. 経営の基本方針
2. 投資試算
3. 収益試算

## 経営戦略の位置づけ



- ・「経営戦略」は、水道ビジョンで掲げた理念・施策の実現に向け、計画期間内において取り組むべき具体的施策や財政収支の見通しを明らかにした、中期経営計画として位置づけたもの。
- ・施策の実施に当たっては、社会情勢等の環境の変化を踏まえて、各年度の予算へ適切に反映。計画的かつ効率的な事業運営を推進。
- ・PDCAサイクルにより、概ね3年から5年に一度、見直しを図ります。

## 計画期間

平成29年度から平成43年度まで(15年間)

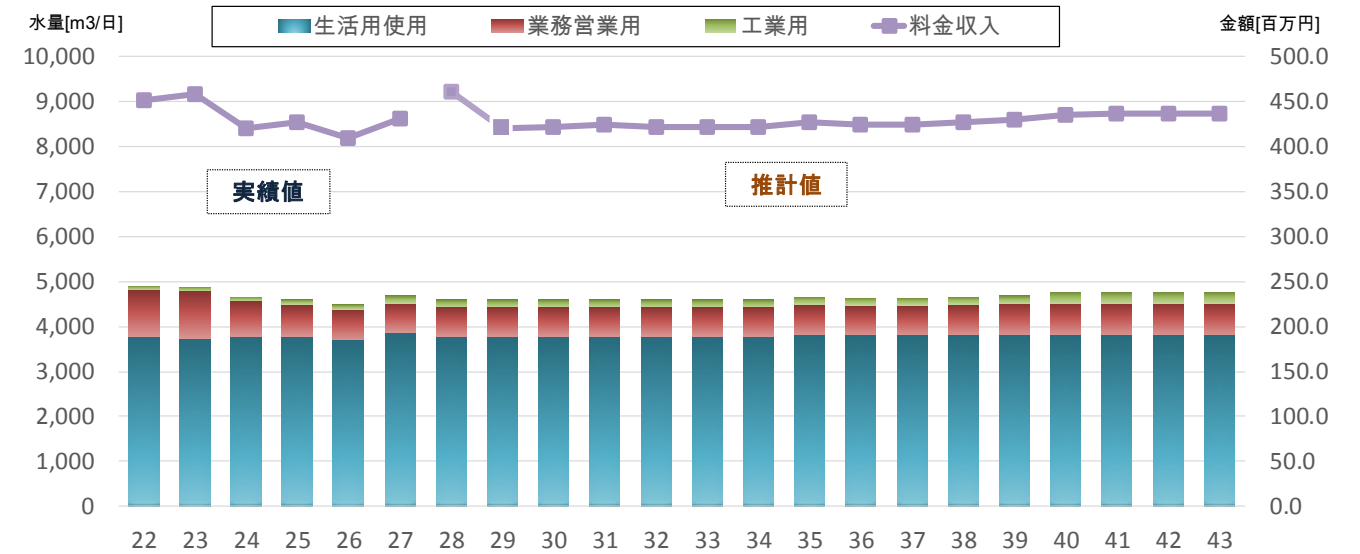
## 経営の基本方針

### ○将来像 安全で良質な水を供給し続ける水道に

基本目標	基本方針	施策	取り組み
強靱	適切なサイクルでの更新	定期的な点検・修繕による長寿命化	定期的な点検・修繕
		更新計画に基づく更新	更新計画の策定
			更新の実施
	耐震化の推進	耐震化の推進	耐震化計画の策定 耐震化の実施
	危機管理体制の確立	復旧資材の備蓄	復旧資材の備蓄
		災害時の庁内連携の構築	庁内連携の協議
安全	安全で良質な水の供給	水安全計画の策定	水安全計画の策定
		末端の水質監視	集中監視システムの統合
		赤水対策	洗管計画の策定、管洗浄
持続	適切な資産管理	アセットマネジメントの推進	アセットマネジメントの作成
	資産の合理化	施設の統廃合の検討	施設の統廃合の検討
		管路のダウンスペックの検討	管路のダウンスペックの検討
	経営基盤の強化	水道事業の広域化の検討	近隣事業体との広域化の検討

## 水需要と料金収入の予測

注)料金収入予測の金額は消費税抜



## 計画期間の主要な新規整備及び更新事業

注)事業費は消費税込

- 1. 配水場の耐震化**  
耐震性能不足と判断された平岡配水場の配水池について耐震補強を実施します。また、印旛配水場については、松崎配水場と合わせて、今後の水需要に対応した施設規模を見定めて、施設全体の更新・統合を検討します。  
対象：平岡配水場 時期：平成35年度から平成36年度まで 事業費：4億4,766万円
- 2. 配水管新設**  
次期一般廃棄物中間処理施設整備に合わせた管路整備とともに、未給水区域の解消のため、配水管布設を計画します。ただし整備にあたり、加入見込みを考慮し、費用対効果、滞留水対策に留意しながら事業を行う予定です。  
対象：小林新田地区、吉田地区 時期：平成30年度から平成37年度まで 事業費：3億9,010万円
- 3. 電気機械設備の更新**  
現在使用している施設には法定耐用年数を超過している設備もありますが、定期的な点検・修繕により設備の長寿命化を図りつつ、適切なタイミングで更新を計画していきます。  
対象：平岡配水場、印旛配水場、松崎配水場 時期：平成29年度から平成43年度まで 事業費：10億9,210万円
- 4. 管路更新**  
漏水の痕跡が見られる橋梁添架管もあるため、橋梁添架管については管理台帳を作成して、適切な管理のもと、計画的な更新・修繕を行って参ります。また、埋設されている配水管については、大口径の重要給水施設管路等、影響度を考慮しつつ更新を計画していきます。  
対象：吉高台地区配水管、橋梁添架管、重要給水施設管路等 時期：平成29年度から平成42年度まで 事業費：6億7,705万円
- 5. 監視設備整備工事**  
少ない職員数の中での施設管理を効率的に行うため、統合化された集中監視システムの導入を行います。  
時期：平成32年度から平成33年度まで 事業費：1億1,653万円

## 計画期間の収支予測(平成29年度～平成43年度)

注)収支予測の金額は消費税抜

